第8回 日野川フォトコンテスト

作品募集

ふるさとの川を見つめて…

■応募要領

応募対象作品／日野川流域の河川
テーマ／「ふるさとの川を見つめて…」
応募資格／だれでも応募できます。

●応募締切／平成17年9月30日(必着)
●審査発表／平成17年11月予定(入選者に直接通知)
●表彰／平成17年度日野川への想いを語る会

■応募部門

一般Aの部…頂点を目指す

腕に自信のある方、これはという作品を応募してください。
サイズ／カラープリント、白黒ともに四ツ切り

一般Bの部…気軽に写そう

コンテストを意識しないで、だれでも気軽に川の風景などをとらえたものを応募してください。
サイズ／カラープリントのサービスサイズ

小・中学生の部…みんなでチャレンジ

小・中学生のみなさん気軽にスナップ感覚で応募してください。
サイズ／カラープリントのサービスサイズ

■各部門賞

一般Aの部
金賞……賞状・賞品(1点)
銀賞……賞状・賞品(3点)
銅賞……賞状・賞品(5点)
佳作……賞状・賞品(若干名)

一般Bの部
入選……賞状・賞品(5点)
佳作……賞状・賞品(若干名)

小・中学生の部
入選……賞状・賞品(5点)
佳作……賞状・賞品(若干名)

◆応募先
国土交通省日野川河川事務所
「日野川フォトコンテスト」係

〒689-3537
米子市古豊千678
TEL(0859)27-5484(代)

●応募上の注意

1．1人5点まで応募できます。(組写真は、1組を1点とします。)
2．未発表の自作品に限ります。
3．応募作品は返却しません。
4．入賞作品の版権及び著作権は主催者に帰属します。
5．入賞者にはネガフィルム等(返却しません)の提出を求めますのでご用意ください。デジタルカメラによる入賞作品は、その作品作成時のデータを提出していただきます。APSカメラによる入賞作品は、その作品が記録されているAPSフィルム全てを提出していただきます。
6．応募作品の裏面に応募票を貼付し提出して下さい。(応募票はチラシ裏面に印刷してあります。また、自作されても結構ですが、住所・氏名(ふりがな)年齢・性別・電話番号・職業又は、学校名(学年)・作品名・撮影場所(河川名も)・簡単なコメントを書いて下さい。)
7．応募票には応募部門を明示して下さい。

主催／日野川への想いを語る会
国土交通省日野川河川事務所・鳥取県西部総合事務所、鳥取県日野総合事務所
米子市、南部町、伯耆町、日吉津村、日南町、日野町、江府町
共催／(社)中国建設弘済会　　協賛／(株)山陰フジカラー

日野川の生きものたち④

鳥

●カワセミ

カワセミは、ブッポウソウ目カワセミ科に属し、川の宝石と呼ばれているきれいな鳥です。

全長17cm程度で、長く鋭いクチバシで背が青で翼が緑、腹がオレンジ色の鮮やかな風貌をしています。全国の海岸や河川、湖沼に広く分布しており、日野川流域でもほぼ全域に見られ、水面に張り出した木の上で休む姿や、市街地でもエサを探すカワセミを見ることができます。

えさは、枝の上やヘリコプターのようにホバリングで小魚を見つけ、ダイビングしてとらえます。川の土手などの土に穴を掘って巣を作りますが、水から離れたところにも作ります。

魚

●ヨシノボリ

ヨシノボリは、ハゼ科・ハゼ亜科・ヨシノボリ属に属している魚です。最大の特徴は、腹びれが円盤状の吸盤になっていることです。この吸盤で様々なところにくっつくことができ、ヨシノボリという名前も水中の石やヨシに吸い付いている様子から付けられています。

ヨシノボリは全国的に広く分布しており、日野川流域では、シマヨシノボリ、オオヨシノボリ、トウヨシノボリ、カワヨシノボリといった4種のヨシノボリの仲間が確認されています。カワヨシノボリは淡水魚で、中流からかなり上流まで見ることができますが、その他のヨシノボリは回遊魚で、おもに下流域に生息しています。